

保育コンシェルジュ通信 No.1



令和7年6月19日
三田市 保育振興課

梅雨に入りましたが、雨の合間を縫って3歳の娘は公園でダンゴムシを捕まえるのに夢中です！
今年度も保育コンシェルジュが三田市内にある保育施設を訪問して、1日の流れや様子をレポートしていきます。
みなさんに役立つ情報を発信していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
今回はウツディタウン地区にある若草幼稚舎取材してきました！



園環境・園舎について

若草幼稚舎は各お部屋がとても広くて、廊下の隅々まできれいに整理整頓されています。毎日過ごす場所が綺麗だと、子どもたちも落ち着いて過ごせますね。園庭は大きな木と楽しそうな遊具があり、子どもたちが日々自然を感じながら「何をして遊ぼう？」と思える環境がそろっていました。



☆若草幼稚舎ってこんなところ☆

保育の様子

取材した日は1, 2歳児さんが野菜の苗植えに挑戦されていました。何を植えよう？から始まり、子どもが主体的に活動できるように保育されていました。
3歳児以上のクラスは講師による体操教室があり、カッコよくバランスを決めていました。他にも絵画教室や音楽教室など認定こども園ならではの外部講師による活動もあります。

おいしいトマトができるように、
みんなで育てるぞ～！



体験する保育

今の子どもたちは ICT 化が進み、たくさんの情報があふれる社会の中で、何が正しいのかを自分自身で選んで生き抜く力をつける必要があります。そのために、小さい頃から失敗を含めたたくさんの経験をしてほしいという園長先生の想いから園庭にあるカブトムシハウスでかぶと虫に触れたり、電車に乗ってイチゴ狩りに出かけたり、0歳から発表会や運動会に参加したり、...と子どもたちが見て、触って、感じて五感をフルに使えるよう、たくさんのワクワクする遊びを展開されています。

綺麗な色が
できたねえ♪



カブトムシハウスの土の中には
何十匹の幼虫たちが待機中！



園長 高澤 公彦先生のお話

若草幼稚舎では今年度から育児をサポート(=育サポ)することに力を入れています。具体的には、保護者の方がお休みの日でもお子さんをお預かりしています。子どもファーストは当たり前ですが、その子どもを育てている保護者様の心のゆとりを大切にすることで各家庭での笑顔が増えることを願っています。



・若草幼稚舎・

住所: 三田市けやき台5丁目24番地
電話: 563-5481
Instagram ⇒



こんにちは！保育コンシェルジュです♪

保育コンシェルジュの日野・多田と申します！
保育コンシェルジュは、保育資格、保育経験がある専門の相談員で、お子さんの保育に関してご相談いただけるほか、保育の制度やサービスの情報提供を行っています。それぞれのご家庭にピッタリの保育サービスをご一緒に考えさせていただきます。

2人とも子どもを保育施設に預けて働く母親です。
みなさまのいろいろなお悩みに寄り添って一緒に考えさせていただければと思います。
ぜひお気軽にご相談ください！



お問い合わせ先

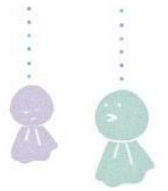
三田市役所 2階保育振興課
☎: 079-559-5073
FAX: 079-563-3611
(平日 9:00~16:30)



続いてはさんだのもり保育園をご紹介します！



☆さんだのもり保育園ってこんなところ☆☆



園環境・園舎について

園舎からは駅が目の前に見えます。
電車通勤の方には便利な立地ですね。
駐車場もあります。(5台)
園舎から電車が見えて、子どもたちも大喜びです。
園庭の大型遊具も魅力的です。



どの保育室も明るく温かみのある
雰囲気、こどもたちがのびのびと
過ごせる印象です。



ランチルームから
給食室が見えます！

保育の様子

取材の日は地震を想定した避難訓練の日でした。
月に一度色々なことを想定して訓練されています。
子どもたちは訓練の放送がかかると静かに聞き、
その後先生の話をしっかり聞く姿がありました。
揺れがおさまるまで頭を守り、その後スムーズに園庭に避難
していました。緊張感の中、先生同士が声を掛け合い、訓練
されていました。
災害が起こらないことを願いますが、もしもの時には落ち着
いて避難できるように訓練をすることはとても大切だと感じ
ました。



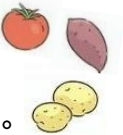
食育について

さんだのもり保育園では、園庭で様々な野菜を育てています。
とうもろこしやイチゴやスナップエンドウなど。



近くの畑には、さつまいもの苗を幼児クラスで植えました。
畑を耕すところから子どもたちが取り組み、収穫を目指し、水や
りも子どもたちが、ペットボトルの水をリュックに入れ畑まで運
びます。

園庭や畑に育てた野菜が給食の先生が調理してくれます。
自分たちで育てたものを食べるのもまた楽しみの一つです。
野菜を育て、収穫までを経験する事で食べ物を大切にする気持
ちを育むことができます。



様々な活動

年中さんは参観日に親子で
行うパラバルーンに向けて、
練習をしていました♪
先生の掛け声に合わせて
元気に取り組んでいました。
また年中と年長さんは月に3回、
HIPHOPの活動をされています。
(外部の講師が来て教えてくれます)



園長 中川 あい子先生のお話

保育園は、いろいろなことを伝えられる場所。
子どもや保護者に向けて、食育や環境問題など様々な活動を通し
て伝えるようにしていて、子どもたちが情報をキャッチする練習
の場所になってほしいと考えています。子どもたちの主体性も大
切にし、のびのび楽しめるように工夫しています。
また友だちと力を合わせたり、問題を自分たちで解決したりする
など社会性を伸ばせるように関わっていきたいと思います。



ペットボトルは自分で
持つよ！
畑に行ってきます！

・さんだのもり保育園・

住所：高次1丁目1-4

電話：562-6633

HP⇒



インスタグラム⇒



@SANDANOMORI_HOIKUEN